

各グループの検討結果

各班で行政が行うこと、協働で行うこと、民間で行うことのアイデアが整理されました。

「行政で器(場所)を整備して、イベントを協働で実施」や「協働で行うイベントを商店街の空き店舗を使って実施」など、行政だけの取り組み、民間だけの取り組みだけではなく、協働で取り組んでいこうとする取り組みアイデアをいただきました。



川之江地区まちづくりワークショップだより

2

四国中央市 都市計画課 平成 25 年 3 月 5 日発行

第2回 川之江地区まちづくりワークショップを開催しました!

前回のワークショップで検討した「地区の課題と将来像」を踏まえ、今回の第2回目は、「まちづくりの基本方針を考えよう」をテーマにグループ内で意見交換を行い、今後のまちづくりに向けた活動アイデアをまとめました。

また、年明けに川之江地区の住民の方にご協力いただいた「川之江地区まちづくりアンケート調査」の速報について、特に今回のワークショップで関連する部分を中心にご説明しました。

当日にいただいたご意見の概要とワークショップ結果を本だよりの中でお知らせします。

日時	平成25年2月14日(木) 19:00~21:00
場所	市民会館川之江会館
参加人数	公募参加者、各種団体関係者、まちづくり会議委員 計25名

川之江地区まちづくりワークショップ② ～まちづくりの基本方針を考えよう～ プログラム

- 1 開会
- 2 本日のプログラム
- 3 グループ分け・参加者紹介
- 4 アンケート結果報告
- 5 前回の振り返り
- 6 活動のアイデアを出そう
- ・まちづくりの方向性
- ・活動アイデア
- 7 発表・まとめ
- 8 閉会

次回

第3回 平成25年3月7日(木) 19:00から2時間程度
テーマ:「公共施設のあり方を考えよう」

地区の将来像を実現するための公共施設の在り方、必要な施設の整理を検討します。

お問い合わせ先
建設部 都市計画課 市街地整備係 TEL: 0896-28-6231 Fax: 0896-28-6242
川之江地区まちづくり基本計画策定事業 HP ⇒ <http://scc.shikokuchuo.jp/~mac/>



年代や所属が違う多くの方に参加していただき、活発な意見交換が行われました。

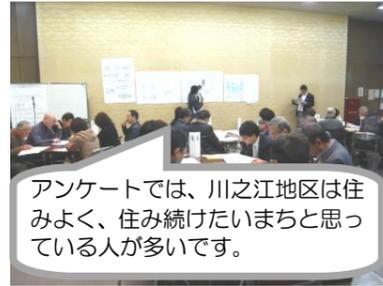
ワークショップの検討結果 今回のテーマは「まちづくりの基本方針を考えよう」

ワークショップの流れ

①ワークショップの説明



②市民アンケートの結果概要説明

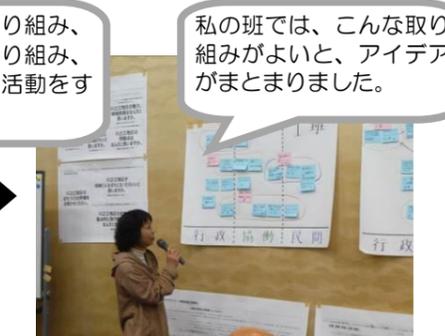


アンケート内容については、近日HPにて公開予定です。

ワークショップでは、市民アンケート結果概要を説明しました。その後、グループ内で行政、民間、協働での活動アイデアを検討し、整理を行いました。最後に、すべてのグループから検討内容を発表していただきました。



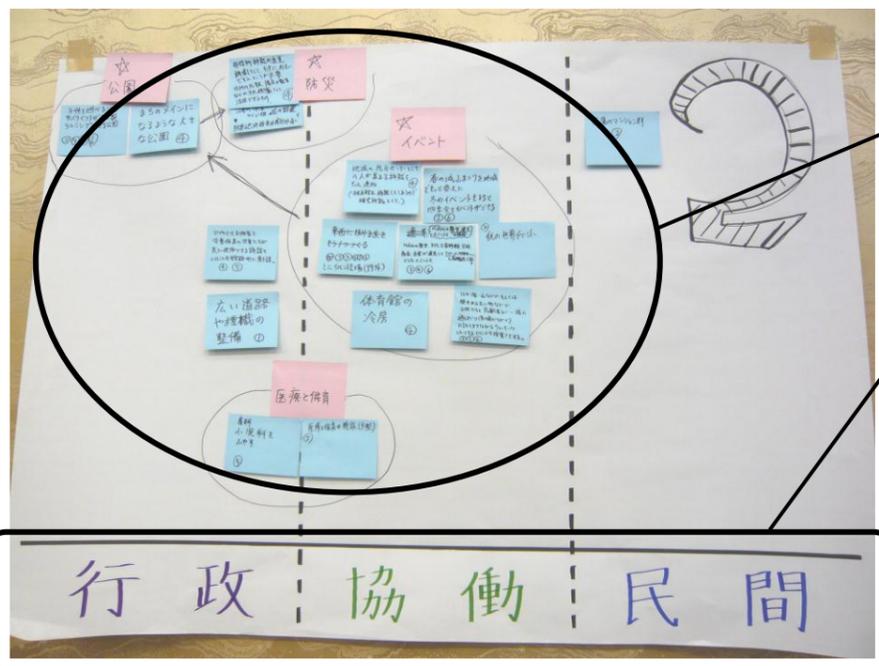
③グループで活動アイデアを検討



④グループごとに検討結果を発表

取り組みアイデアを考えよう！

グループごとに、川之江地区に必要な取り組みアイデアを整理していただきました。



3つの視点の特性を考えながら、川之江地区で実施するとよい取り組みアイデアを考え、同じジャンルの取り組みを括り、整理しました。

『行政・協働・民間』の3つの視点で、取り組みアイデアを考えました。

取り組みアイデア

行政・協働・民間の3つの視点ごとに、取り組みアイデアをいただきました。下の表は、全グループの意見をまとめたものです(掲載の意見は一部です)。

	主な取り組みアイデア	まとめ	
行政	<ul style="list-style-type: none"> ■イベント <ul style="list-style-type: none"> ・交流イベント増設、三世代・語り ・三世代イベントの開催 ■三世代交流施設 <ul style="list-style-type: none"> ・老人と若者や子供が交流出来る(集合)施設づくり ・公共施設の複合化、三世代交流センター ・三世代交流ができる施設を ・人の交流が出来る町に(高齢者と子ども等) ■公園 <ul style="list-style-type: none"> ・潤いとゆとりのあるまち、公園、緑地、空間 ・公園(遊び場)の整備(遊びや運動ができる場所) ・ゆっくりくつろげる公園、ランニングできる公園 ・体育館等、公共施設に小さな公園をそれぞれつくる ・大人数が集まれるスペースがあればよい(箱でなくて良い) ■安全・安心 <ul style="list-style-type: none"> ・防災上の避難所、消防、警察、救急などの治安の拠点として掲示板などの設置 ・安心安全な町に ・交番を駅前か町の真ん中あたりに置く(安心できる) ■子育て・福祉 <ul style="list-style-type: none"> ・産科、小児科を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ■公共施設 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所機能の出先機関、役所の広報、議会の報告などのPR拠点として活用できるもの ・公共施設を集約する ・デイサービス利用者と学童保育の児童たちが共に利用できる施設を川之江会館跡地に創設 ・オールマイティーに使える施設 ■道路・交通 <ul style="list-style-type: none"> ・踏切をなくす ・馬場の通りと山下の通りのより良い通行の仕方 ・広い道路や標識の整備 ・歩道を整備して安全に歩ける道づくり ・道路整備、一方通行など ■観光・PR <ul style="list-style-type: none"> ・向山古墳のPRや観光資源としての活用 ・平均的でなく突出した町へ ・歩いて生活機能が事足りるまちづくり(コンパクトな中に充実したまち) ■産業 <ul style="list-style-type: none"> ・紙産業のPR 	公園の充実、公共交通の利便性向上、三世代交流の場づくり、公共施設の利活用等を行政主体で取り組むとよい。
協働	<ul style="list-style-type: none"> ■イベント <ul style="list-style-type: none"> ・紙の世界イベント ・製紙業界とタイアップして、人と金を出し合ったイベント ・誰もが参加しやすいイベントに ・川之江の歴史や文化を資料館、学校、商店、企業が連携してアピールするイベントを開催 ・ミニイベント会場(野外) ・商店街周辺に常設イベント会場 ・城山ほか名所、遺跡等を巡るツアーイベント等か、名物、名産品の食べ歩き巡るツアーイベント ■城山の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・古い城下町、町なみの再生 ・城山公園、向山公園を、女の人でも夜間に散歩できるよう整備 ・春の城山まつりを地域でもっと盛大に。冬のイベントもすると四季全てイベントができる ・川之江城、城山を活かしたイベントなどを ・城山公園を整備して観光地 ■三世代交流 <ul style="list-style-type: none"> ・川や海、山などで、もしくは歴史ある古い町などで子どもたちと高齢者が一緒に遊んだり(昔の遊びなどで)お話を聞きながらウォーキングしたりするイベントや授業をする ■交通 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の交通の便を良くする 	<ul style="list-style-type: none"> ■公共施設の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・体育館の冷房 ・地域の総合センターとしての人が集まる機能を持った建物 ・集会所などを一般の人でも使えるように ■空き店舗の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗を利用して一般の人が参加できること ・学校等とも連携して子供達のイベント、発表、物販販売があってもいいかも(高齢者もあり) ■観光・PR(マップ等) <ul style="list-style-type: none"> ・駅に観光案内地図のようなものを設置し、史跡、偉人などの説明をする ・施設など分かりやすくマップづくりをする ・他地区から来た人に渡すマップづくり ・パンフレット(町の中が見えるもの) ・歴史・文化施設巡りなど ■歴史・文化の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・「文化のまち」を活かしたまちづくり ・歴史・文化を広める機会を作る ■まちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の推進 ・省エネの町づくり ■医療・保育 <ul style="list-style-type: none"> ・医療と保育の施設(大型) 	文化・産業のまちを活かしたイベント・観光、城山の利活用、多世代交流等について、行政と民間が協働して取り組むとよい。
民間	<ul style="list-style-type: none"> ■商店街活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・商店街で音楽を ・一般の方が商店街の空き店舗を安く利用できるようにする ・人が集まる魅力あるまち、商業、文化活動 ・三世代交流イベントの開催(長く続くものが良い) ・商店街を利用したイベント ■産業振興 <ul style="list-style-type: none"> ・紙産業支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■バリアフリー <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーマンションの充実とバリアフリーなまちづくり ■公共施設 <ul style="list-style-type: none"> ・県外の方が紙の資料館を遠足などで入れるようにアピール ・オールマイティーな施設、運営 ■定住 <ul style="list-style-type: none"> ・高層のマンション群 	商店街活性化、産業振興等について、民間主体で取り組むとよい。